

令和

時に、

初春の

令

月にして

気淑く風

和

らぐ…

(万葉集巻五 梅花の歌より)

●主な内容●

所信表明
第1回村議会定例会
GW期間中のお休み
スクールバス時刻表
人事異動

25
6・7
17 20 21

川上宣言

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。)
※新1項目ずつ掲載していきます。

平成31年度 所信表明



3月の定例議会で所信表明を行う栗山村長

ここに平成31年度の所信の一端を申し上げ、村民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨年度を振り返りますと、全国的にも台風や地震が相次いで発生し、まさに「災いの年」であったといえます。また国立社会保障・人口問題研究所による将来の人口予測の発表があったことや、自治体のあり方を根本的に変える「圏域」の話が議論されるなど、自治体を取り巻く環境も厳しいものと

なっています。その一方で、安倍首相が昨年の秋の全国町村議会議長大会の挨拶の中で「奈良県川上村では」として地域おこし協力隊のお話をされ、また昨年10月にご来村いただいた石田総務大臣には、年頭所感で川上村の取り組みをご紹介いただきました。また、ESD（持続可能な社会づくりの担い手を育む教育）を推進する教育関係者間では、川上宣言がその教材として「十分な価値がある」と高い評価をいただきました。

「水源地の村づくり」が確かなものであることを再認識しながら、引きつづき誠心誠意取り組み決意です。また懸案でありました「大滝ダム誌」を発刊することができ、大滝ダム5周年事業においては、「水源地の村が生み出すダム・水・未来」をテーマに国並びに奈良県とともに開催できたことは、非常に感慨深いものがあります。

した。以上が30年度の主な成果であったと思います。

さて国は、新しく全世帯型の社会保障制度への転換に向けた施策を重点とする中、引き続き「地方への流れ」をつくるとした「まち・ひと・しごと創生総合戦略」も最終の5年目を迎えました。しかし依然東京への流れは変わらず、あらためて地方の魅力づくりが重い課題であることを痛感しています。そんな中、税収は9年連続増を見込み、予算は過去最大の100兆円を超えたものになっています。地方にとって関心深い地方交付税は微増の16兆1,809億円で、前年度と同額である1,000億円の地方創生推進



10月に来村された石田総務大臣（右）

交付金とともに計上されました。また、地域間の財政力格差の是正や経済社会構造の変化等を踏まえ、国と地方の税配分に見直しがあり、「都市と地方が共に支えあう」とされました。また、長年の懸案事項であった森林環境税・譲与税（仮称）の税制改正が法制化されました。今後は、効果的な税の活用と適正な事業の執行が求められるものと思われれます。

一方奈良県は、一般会計予算を昨年度とほぼ同額の5,017億円としています。荒井知事は「新規事業よりも県政発展や継続に願いを込めた。将来に向けての投資と運営をしっかりする」とし、健康長寿日本一を達成することや、県経済の好循環を促進し働きやすく良く学べる地域社会をめざすとしています。今年度も国や県の動向をしっかりと把握してまいりたいと思います。

本村は、これら国や県の予算とその施策を踏まえ、予算総額は33億2,200万円としました。今年度も川上宣言の具現化に努めるとともに、「村制施行130周年」並びに「伊勢湾台風から60年」を迎える中、その歴史から学び「成長の年」にする決意です。



水のつながりプロジェクト「稲刈り体験」

**水源地の村づくりを
さらに推進すること**

前述のように、川上宣言の評価がさらに高まりつつあり、誠心

総合戦略のテーマであります「住みごこち、居ごこちを整えること」「新しい出会いと新たなつながりを求めること」にしっかりと取り組みたいと思います。

ただ、財政事情は厳しく基金の取り崩しとともに村債の発行をもつての編成となっています。今後より一層合理的かつ効率的な財政運営をめざしたいと思えます。

それでは、主な施策や事業について説明させていただきます。

強いことです。今後も力強く第5次総合計画を推進することとし、「都市にはない豊かな暮らしの実現」に向けて着実に前進していきます。そんな中、堀井巖参議院議員をはじめ多くの先生方のご尽力をいただきながら「源流を守り、国土保全を推進する議員連盟」の立ち上げ作業は今一歩のところですよ。そうした中、(公財)吉野川・紀の川源流物語は期待以上の働きをしていただいております。

紀の川じるしの展開や源流ツアー、水のつながりプロジェクト、さらには上下流交流の促進など積極的に展開しているところです。今年度は、水源地の村づくりの「本丸」でもある森と水の源流館の改修事業を実施したいと考えています。

また、「川上宣言の見える化」として国道沿いの数か所に川上宣言モニタメント(仮称)を建設し、源流の村の発信と伝承を行いたいと思います。また、未来への風景づくり事業はそのつながりも年々深まっており、その歩みを着実にものにするために桜などの植栽強化を図る予定です。



ノルディックウォークで健康づくり

**健康な暮らしとコミュニティ
づくりをすすめること**

今や国の深刻な課題とされています。社会保険費やその給付費などが依然増加傾向にあり厳しい状況が続いています。

昨年度と同様、地方にとっても今後ますます在宅介護や在宅医療が進むことになり、そのためにも「川上村らしい地域包括ケアシステム」の構築が急務とされます。幸い、本村では社会福祉協議会等の取り組みも頼もしく、あわせてコミュニティナース事業も充実させたいと考えています。さらに地域包括支援センターや診療所との連携を深めることも重要です。同時に予防教室や健康づくり

教室などを拡充させ、引き続き川上小唄の健康体操やノルディックウォークも積極的に展開します。なお、国民健康保険事業については平成36年度に県と市町村による制度完成をめざして、その準備を着々と進めています。また、昨年度から始まった第7期介護保険事業についても順調に運営しているものと解しています。一方、南奈良総合医療センターについても、ほぼ計画どおり経運営が行われているようです。その上、荒井知事は「県と市町村が連携した南和地域在宅医療支援(南和モデル)」を展開するとして、診療所の支援強化や地域人材の育成も「ともにやりましょう」と積極的に、大変心強いところです。

なお、さくら広域環境衛生組合事業については、吉野町の「脱退予告」により大変ご心配をおかけしているところではありますが、このほど2町4村により再スタートを行うことが首長会議にて確約されました。

引き続きご理解とご協力をいただきながら、しっかりと協議させていただくと思います。



集落懇談会の様子

**住みごこちを整え、集落に
“元気”をつくること**

まずは、昨年度実施した集落懇談会について、区長をはじめ多くの村民の皆さまのご協力とご参加をいただきましたことを感謝申し上げます。今後ともさまざまなご意見をいただきながら一緒に村づくりに励む決意です。

さて、長年の懸案でありました「通信網インフラ・光ファイバー整備事業」を実施します。具体的には、こまどりケーブル(株)と連携して光ファイバーケーブルを導入し、有線による防災行政告知放送設備の整備を行い、災害時における通信システムの強化を図ります。加えて情報化社会への対応と

テレワークシステムの活用など「東京さらには世界とつながること」をめざします。

昨年は、「災いの年」でありました。本村にあっては台風21号・22号・24号にともなう被害により、長期にわたり通行止めや停電があり、多くの皆さまにご不安とご不便をおかけしました。そうした中、村民皆さまの「郷土愛」や「生きるたくましさ」を学ばせていただき、あらためて感謝申し上げます。これらを踏まえて、防災対策は

もちろんのこと村道や水道などのインフラ整備に力を入れるとともに、自主防災や自主避難についても整えたいと思います。また、この教訓をふまえ、関西電力や吉野土木など関係者間の協議を重ね、「倒木による停電対策」について早急に取り組みたいと考えます。

一方、一般社団法人かわかみらいふについては、皆さまの期待に応えているところです。引き続き活動拠点となっているふれあいセンター周辺の整備を急ぎたいと考えています。

また、もう一つの懸案であります「空き家対策」についても、今年度新しく専門家をまじえた協議会を設置する予定です。さらには、

奈良モデルで展開している西部地区並びに東部地区のまちづくり整備計画についても、それぞれの基本計画の策定を急ぎます。また、2月の地域おこし協力隊報告会でご講演をいただいた藤山 浩先生にお力添えをいただき、移住定住施策、人口分析、関係人口のあり方、地域循環型経済の仕組みづくり等々に取り組みたいと思います。「川上村はここ3年間の取り組みの成果が確実に表れている」という藤山先生のお言葉を励みに一層努力する決意です。

林業の6次産業化を推進すること

「川上産吉野材の一貫供給体制と情報拠点の構築」をめざす一般



吉野かわかみ社中が「ディスカバー農山村の宝」に選定

社団法人吉野かわかみ社中は4年目を迎えます。昨年度は製造加工施設も整備し、現在川上産吉野材の利用促進にかかる協定を締結しているのは大和ハウス工業(株)など8社となっています。林業の6次産業化への道は着実に進んでおり、今後も「木の文化の復活」に向けて一層の活躍を期待します。

一方、林業資料館の再建についても審議会の意見を尊重して進める予定です。また、森林環境税(仮称)は譲与税としてスタートすることになり、初年度は約2,900万円を見込んでおります。同時に、森林経営管理法も施行されることになりました。森林(山林)の役割や所有者の役割等々その対応に怠りのないよう準備を進めなければなりません。併せて村有林の適正な管理についても一層取り組む覚悟です。

教育村と若者定住をめざすこと

村の教育に多くの先人がご尽力いただいたことをしっかり踏まえ、「教育村」をさらに加速させたいと思います。平成27年度から推進してきた保小中学校舎一元化事業は、その作業を深める中、国や県の意見を参考に「保育園ならば

に義務教育学校施設整備事業」に改めることがふさわしいと判断しました。「事業を進化させたもの」とはいえ、当然このことに戸惑いがあったと思いますが、すでに教育委員会、小中学校教職員、保護者皆さまのご理解をいただいております、まさに「学校教育や子育て」にかける地域ぐるみの熱意を感じているところであります。

今年度は、先行して新しい学校での机や椅子のあり方を研究するとともに、校舎の基本設計事業費を計上させていただきました。今後校舎の位置や事業費、校舎の建て方について議員各位と協議を重ねていきたいと思っています。

「村づくりは人づくり。人づくりは教育」の理念のもと、平成21年度に定めた義務教育プランを進化させ「15の春を正夢に」をめざして本事業を一層加速させる決意です。既にご承知のとおり、肝心の子どもたちは昨年度の全国学力学習状況調査で素晴らしい結果を残しております。本事業をもって「さらに心身ともにたくましい子どもたちの育成」に全力傾注する思いです。

また中学生の海外学習についても大きな成果があり、子どもたち



上下流交流を楽しむ子どもたち

の自信につながったと報告を受けております。

一方、若者定住についても「新しい出会い、新たなつながり」を求めつづけます。違った価値観や想像力のたくましい若者たちとのつながりは、村の活性化や発展に不可欠であります。今年も地域おこし協力隊や集落支援員を積極的に支援します。ついては、都市の若者に一定期間滞在して仕事をしてみよう「ふるさとワーキングホリデー事業」にも積極的にチャレンジしたいと考えています。

観光振興と企業や大学との

連携を深めること

今年度も交流人口から関係人

口、そして定住人口への流れに結びつく取り組みを実施したいと思っています。そうした中、一昨年に立ち上げたインフラとエコをマッチングさせた源流ツーリズム事業を加速させたいと思います。地域資源を上手に活用し、村の経済や活力に結びつける具体的な取り組みや道筋を構築します。そのためにも、運営（経営）母体のあり方について検討を重ね結論を得たいと考えます。

また村の活性化に大きな役割を果たしてきた匠の聚は20周年を迎えます。より一層、芸術家たちの活動を支援したいと考えます。白川渡オートキャンプ場等とともにそれぞれの施設のハード・ソフト両面から整備したいと考えています。

一方、大学との連携事業については、特に大阪工業大学との間で連携が進んでおり、PRコンテツや新入生オリエンテーション、親子理科教室を展開しています。今年度は、新たに同校の梅田キャンパスで「官学連携プロジェクト」を計画しています。さらに多くの企業に活力をいただいる「未来への風景づくり事業」も積極的に取り組みます。

引き続き企業や大学との連携を

深め、村の価値を高める努力を重ねたいと思います。

昨年の12月、奈良新聞に掲載された宮口侗迪^{（みやぐち とうで）}早稲田大学名誉教授の「川上宣言誕生のころ」と題したコラムで、「都市には都市の価値があり、山村には山村の価値があるはずだ」という持論があるが、都市経済の急成長は都市以外の価値が育ちにくく、見えにくい世の中をつくってしまった。そんな中、水源地の村づくりを高らかに宣言しようという発想はまさに自然の価値の再認識の時代にふさわしい取り組みである」と高い評価をいただきました。

私は、このメッセージを糧に、誇りと自信をもって源流に住む使命を果たしていく覚悟です。

今年度も本村行政へのご理解ご協力の程よろしく願います。





平成31年 第1回川上村議会定例会

平成31年度当初予算など可決、認定される

3月5日（火）～11日（月）にかけて、平成31年第1回川上村議会定例会が開催され、全23議案がいずれも可決、認定されました。また、春増議員、塩谷章次議員、堀谷正吾議員、塩谷章次議員から一般質問がありました。

◎川上村一時預かり事業の実施に関する条例の制定について

児童福祉法の要件を満たすため、新たに条例を設置するものです。

◎川上村空家等の適正管理に関する条例の制定について

地域の生活環境に悪影響を及ぼす空家を適切に処理するため、条例を制定するものです。

◎一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

扶養手当の額が変更されることに伴い、条例の一部改正を行うものです。

◎川上村乳幼児・児童・生徒医療費助成条例の一部改正について

◎川上村ひとり親家庭等医療費助

成条例の一部改正について

◎川上村心身障害者医療費助成条例の一部改正について

未就学児を対象とする医療費助成に関して、現物給付方式を導入することにより条例の一部を改正するものです。

◎川上村国民健康保険条例の一部改正について

国保単位化に伴う県内統一保険税に向けて、平成31・33年度の2か年で保険料の引き上げを行うため、条例の一部を改正するものです。

◎川上村営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

白屋、白川渡、北和田地内の村営住宅を加えるため条例を改正するものです。

◎川上村消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

消防団員の定員を142人から155人に増員するため条例を改正するものです。

◎平成30年度一般会計予算補正について

1億9,287万8千円を減額し、予算総額は31億5,414万4千円となりました。これはそれぞれの事業費確定に

伴う不要額として減額補正が行われたのが主な内容です。

◎平成30年度川上村営林野事業特別会計予算補正について

50万1千円を増額し、予算総額は950万1千円となりました。

◎平成30年度川上村国民健康保険事業特別会計予算補正について

〈事業勘定〉
3,003万1千円を増額し、総額は2億8,922万6千円となりました。

〈直診勘定〉
31万7千円を増額し、予算総額は1億1,079万2千円となりました。

◎平成30年度川上村簡易水道事業特別会計予算補正について

163万5千円を減額し、予算総額は1億6,835万2千円となりました。

◎平成30年度川上村介護保険事業特別会計予算補正について

〈保険事業勘定〉
5万3千円を増額し、予算総額は3億1,192万2千円となりました。

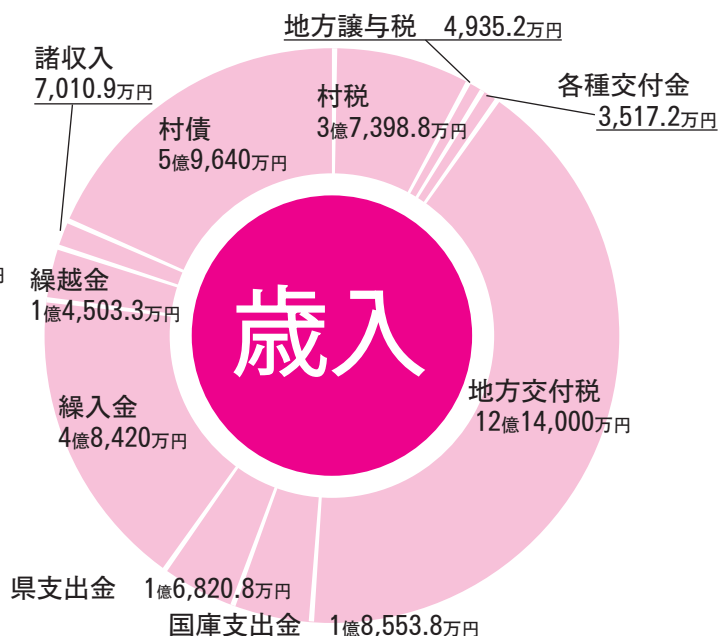
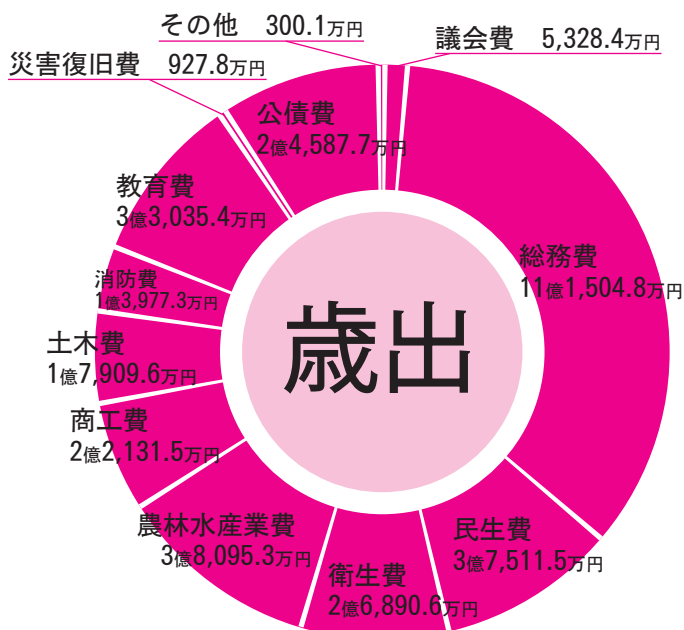
◎川上村道路線に認定について

大迫支線・人知5号線・大迫2号支線の新設事業の完了に伴い、村道認定をするものです。

平成31年度一般会計当初予算額は

33億2,200万円

前年度比：1,900万円（0.58％）増額



平成31年度 特別会計予算

区分	予算額
村営林野事業	830 万円
国民健康保険事業 〈事業勘定〉	2 億 4,400 万円
国民健康保険事業 〈直営診療施設勘定〉	9,868.9 万円
簡易水道事業	1 億 3,213.8 万円

区分	予算額
水没者生活再建 対策事業	2,496 万円
村立歯科診療所	725 万円
介護保険事業 〈保険事業勘定〉	3 億 204.8 万円
介護保険事業 〈介護サービス事業勘定〉	242.4 万円
後期高齢者医療	3,712 万円

平成31年度の主な事業

◆情報システム管理事業

7,816万5千円

※役場庁内の住民情報を取り扱うシステムの入れ替えを行います

◆村制施行130年記念事業

1,181万9千円

※11月16日（土）に記念式典を開催します

◆こまどりケーブル運営事業

1億2,628万2千円

※こまどりケーブル(株)と連携し、全世帯光回線化を行います

◆防災無線等維持運営事業

1億1,901万3千円

※こまどりケーブルを利用した有線での防災告知放送設備のデジタル化を行います

◆森と水の源流館改修等事業

1億2,387万5千円

※老朽化に伴う空調設備等の改修を行います

◆匠の聚施設等整備事業

2,851万3千円

※匠の聚20周年を機に、施設内の補修等を行います

◆保育園並びに義務教育学校施設整備事業

6,497万5千円

※学校設立に向けて基本設計を構築するための調査等を行います

義務教育学校 設立へ

現川上小学校地への建設が決まる



3月28日（木）に開催された

「川上村保育園並びに義務教育学校施設整備特別委員会」において、小中学校を統合し、一貫教育を行う「義務教育学校」を現在の川上小学校の校地に新設することに合意を得ました。

この土地は、1924（大正13）年に県立吉野林業学校が開校した場所で、それ以来変遷を重ねながらも長年にわたり本村の学校教育の歴史を積み重ねてきました。また1世紀近くには、地震や台風などの自然災害にも大きな影響を受けることなく存在してきました。

さらにここは西河集落の中心に位置し、地域との連携や交流を行うことが容易であり、防犯・安全面（また利便性もあり）の観点からも、学校建設に適した土地であることが設定の理由です。

建築方法は、鉄筋コンクリート造りですが、内装・外装共にできる限り川上産吉野材を使用し、吉野林業の中心地である川上村にふさわしい学校にしたいと考えています。



保育園並びに義務教育学校施設整備特別委員会

ます。なお、開校は、2023（令和5）年9月を予定しています。

栗山村長は同特別委員会で「頑張る子どもたちの教育環境をもっともっと高めたい」との思いが議員の皆さまと共有できたことを心よりうれしく思い、また感謝しています。今後は「川上村らしい教育」による「人づくり」、さらにその先にある「村づくり」へと発展させていくべく、義務教育学校の設立に向けて力と心を合せていきます」と思いを述べました。村民の皆さんにご満足いただける学校にしていこう、これからも誠心誠意取り組みたいと思います。



澄みわたる青空のもとでの開催となりました

市 町対抗 子ども駅伝大会

3月9日（土）、恒例の子ども駅伝大会が榎原運動公園にて開催されました。これは運動を通して子どもたちの基礎体力や連帯意識の向上を図り、県民が一体となって子どもたちの健全育成を行っていくことを目的に実施されているもので、今年で14回を数えます。

川上村からは4、6年生11人が、駅伝とタイムトライアルの部に出場し、川上村らしいチームワークでタスキをつなぎ、最後まで一生懸命に走りぬきました。



保・小・中 まぶき保育園（3月19日）、川上小学校（15日）、川上中学校（20日）で卒園、卒業式が行われ、それぞれ3人の園児、6人の児童、1人の生徒が新たな旅立ちを迎えました。

4月からはそれぞれ新しい環境での生活がスタートします。今まで学び経験したことを活かして、思いやり・感謝の気持ちを忘れず



に、のびのびと成長してくれることを願っています。



表彰を受ける大和平野土地改良区の新井宏巳事務局長

これは農業農村のもつ多面的機能の発揮のための地域活動や広報活動を行い、その功績があった団体に對して贈られる賞で、源流と下流の水のつながりに視点を置いた新たな取り組みであることや、新聞掲載やパンフレット配布などの情報発信にも努めていることが評価されました。

3月7日（木）、全国農村振興技術連盟と農業農村工学会主催の平成30年度東京フォーラムが東京都の科学技術館において開催され、大和平野土地改良区と川上村が共催する「水のつながりプロジェクト」の取り組みが「平成30年度農業農村整備事業広報大賞」の優秀賞を受賞しました。

農 農業農村整備事業広報大賞「優秀賞」を受賞

体 育協会主催のゴルフ大会が、3月3日（日）に宇陀カントリークラブにて開催され、24人の方が参加されました。

当日はあいにくの天気で、小雨の中でのプレーとなりましたが、参加者の皆さんは共に技を競い合いながらも和気あいあいとプレーされていました。

【結果】

- 1位 大辻 哲二氏
- 2位 東谷 孝則氏
- 3位 東谷 八宗氏

体育協会では、今年度も様々なスポーツイベントを企画していますので、皆さんぜひご参加下さい。



トロフィーを受け取る大辻さん

体 育協会主催 ゴルフ大会を開催

「頑張ります！」 栗山です」

夢がふくらんだ新元号は「令和」となりました。万葉集の「梅花の歌」から引用されたこの言葉は、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という思いが込められているとのこと。

国民の期待に応える時代であることを願う一方で、それは「私たち国民の役割」であることも理解しています。

そんな中、平成31年度がスタートしました。

3月の定例議会に「水源地の村づくりを一層推進すること。そのために川上宣言の具現化を図り、都市にはない豊かな暮らしを築くこと。そして引き続き、住みごこちを整え新しい出会い（若者

定住）を求めること」に徹することした施政方針を示し、議員各位のご理解をいただきました。その間にいただいた様々なご意見やご忠告を真摯に受けとめ、必ずや村政に反映する決意です。

地方の時代と呼ばれ、期待された三位一体改革は必ずしも自治体のがぞむ財源の拡充につながらなかったことや、依然東京への一極集中が衰えないことなど、今なお地方は重い課題を背負っています。

しかし私は、地方創生とは「地域の知恵」だと考えています。地域を元気にするのは、地域のチカラであるべきです。

そのような思いのもとで今年度も村づくりに取り組んでいきます。引き続きのお力添えと叱咤激励をよろしくお願いします。

村づくり塾 活動中です！

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています！

今回は、下記のとおり会議を行います。

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください。皆さんの参加をお待ちしています。

と き 4月23日(火)

午後7時～

ところ 役場第2会議室

定 員 今後の活動についての検討



【問い合わせ先】

定住促進課 Tel52-0111

清流

大滝では、隣組を「垣内」で分けている。国道沿いの道筋は、「茶出垣内」又は単に「ちやいで」と呼ばれている。その他「北出垣内」「下出垣内」「中出垣内」「上出垣内」「越出垣内」そして「小滝」と7つの垣内に分かれていて、なかなか風流な呼び方だと思っている。

茶出の大滝郵便局と駐在所の間のバス停横に、土倉庄三郎翁の銅像がある。ここが土倉家の屋敷跡で、白壁に囲まれた屋敷は、伊勢湾台風で壊滅的な被害を受け、そのあと取り壊された。

その土倉家に祭られていたお地藏さんが、庭の奥に移されて今も祭られている。少し遠いが、国道からも正面に、赤い帽子と前掛けをしたお地藏さんを見ることができるので、ご存知の方もおられるだろう。

今でも「土倉屋敷のお地藏さん」と呼ばれて親しまれ、年に一度、茶出垣内でお祭りを行っている。普通「地藏盆」は8月に行なうところが多いが、夏は何かと忙しい季節なので、観光シーズンになる前の3月にお祭りを行っている、という訳である。

お餅は、毎年大滝茶屋で白、よもぎ、えびと3色搗かせてもらっている。当日は、垣内総出で準備にあたる。祭壇を組み、お酒、餅、お菓子、パン、野菜、果物と、盛りだくさんのお供えをして、いよいよお祭りとなる。

お経を唱えた後、車座になって御下りの赤飯、用意した突き出し、味噌汁、おかずを取り分けて、みんなで馳走になる。その後、餅まきをするのだが、お供え物をすべてまくので、大変にぎやかなお餅まきとなる。

3月は、お天気が定まらず、いつもこの時季、雨や風に悩まされて、気が揉めることも多いのだが、今年は晴天に恵まれ、良き「地藏祭り」となった。

当日は、お地藏さんにもにこにこ顔で、心なしか喜んでくれているようだった。



松本 全代



かわかみらいふ通信

コープ宅配 からのお知らせ

かわかみらいふの「ならコープ宅配」大好評！
昨年10月から川上村全域に拡大しています！
より便利に、より安心してご利用いただけるように、
川上村では

配達料が無料

になっております！



只今

新規加入者募集中！



ご近所でまだ加入されていない方を
ぜひご紹介下さい！

【問い合わせ先】 担当：よしだ TEL 54-0521

かわかみ SS からのお知らせ

GWは休まず営業!!

いつもかわかみSSをご利用いただき誠にありがとうございます！
皆さんのご愛顧による収益でトイレを洋式に改修しました。
村民の方、仕事や観光で来られた方の憩いの場として活用して
いきます。



【灯油のご注文はコチラ】 かわかみSS TEL 52-0715

いよいよ

4月17日(水)～

高原トンネル通行再開！

長かった対岸通行も終わり、「かわかみSS」・「かわかみらいふ」へスムーズにお越しいただけるようになります。これからも皆さんによるこんでもらえるイベントを企画するので、**ぜひご利用ください!!**





～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわがみ満足ガイド



匠の聚

◆芝桜の見ごろ：4月中旬～5月上旬頃◆

川上村シルバー人材センターの皆さんが、丁寧に育ててくれた芝桜が見ごろを迎えます。

色めくアートの森へぜひ遊びに来てください。



□芝桜ウィーク

芝桜開花時期に合わせ、アトリエ見学やアート体験ワークショップが日替わりで開催されます。その他飲食ブース等の出店も予定。

と き 4月20日(土)～30日(火)

じかん 各日午前10時～午後3時

○いにま陶房アトリエ食卓の器展 4/20・21

(陶芸・鈴木雄一郎 / 智子)

○七宝アクセサリーづくり 4/21・28

(彫刻・森野政順)

○小さな木工ワークショップ 4/27～30

(木工・栗生雅史)

○アトリエ開放

4/23・28 (木彫・松本一平)

4/27 (日本画・岸上ゆか)

○絵はがきづくり 4/22・25・26

(イラストレーター・小川こころ)

□匠の聚アートフェスティバル2019

恒例のアートフェスティバルを今年も開催します。匠の聚に暮らす作り手たちが教える木工クラフト、陶芸体験、とんぼ玉づくりなどの体験型ワークショップなど、大人も子供も楽しめる企画がいっぱい！

と き 5月3日(金)～5日(日)

じかん 各日午前10時～午後3時(受付時間)

※詳しくは折り込みチラシをご覧ください

□「匠の聚在住作家展」開催中！

匠の聚で活動するアーティストたちが、「暮らしに寄り添うアート」をテーマにグループ展を開催しています。お誘い合わせの上、ぜひご覧ください。

と き 5月26日(日)まで

じかん 午前10時～午後5時

【申し込み・問い合わせ先】

《匠の聚 Tel 53-2381》

森と水の源流館

□水源地の森ツアー

和歌山市で海へとつながる全長136kmの吉野川紀の川。川上村に連なる山々がその源です。

今、この瞬間も私たちにかけてがえのない水を届けてくれる源流の森とはどんなところでしょうか。森の入り口にそっとおじゃまし、その魅力にふれるガイドツアーです。

と き 4月21日(日)

午前9時30分～午後4時30分

ところ 水源地の森(森と水の源流館集合・解散)

定員 20名 ※小学生以上

参加費 一般 4,200円 / 小中学生 2,800円

※参加費の一部は“環境協力金”として森守募金にあてられます

※「水源地の森」は一般の方の入山はお断りしています

□源流学の森づくりボランティア

30年ほど前に伐採され、再生されつつある天然林を元気に源流の森にするための森づくりです。森での交流を楽しみながら活動しています。

と き 4月27日(土) 午前9時～午後5時

ところ 源流学の森(森と水の源流館集合・解散)

定員 10名 ※小学5年生以上

□吉野川紀の川しらべ隊

～吉野山のコケをしらべよう～

吉野山の入り口で、身近なコケをしらべます。

と き 5月6日(月)

午後1時30分～午後4時30分

ところ 吉野山(吉野山観光駐車場集合・解散)

定員 20名 ※小学生以上

参加費 500円(源流人会員・川上小中学生無料)

講師 道盛 正樹

(認定NPO法人大阪自然史センター理事)

【申し込み・問い合わせ先】

《森と水の源流館 Tel 52-0888》

ふるさと市開催日

4月 21日・27日・28日・29日・30日

5月 1日・2日・3日・4日・5日・6日・12日
19日・26日

【問い合わせ先】 《地域振興課 Tel 52-0111》

4・5月

村の行事予定

表の見方
 行 じ と
 事 か こ
 名 ん ろ

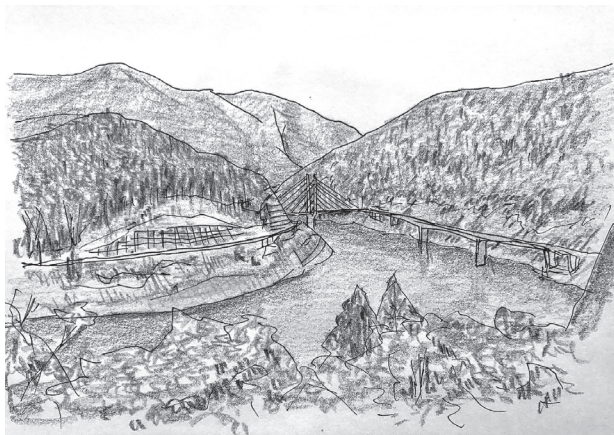
曜日	日	月	火	水	木	金	土
日				10	11	12	13
内容				中学校入学式 10:00～ 川上中学校	保育園入園式 10:00～ やまぶき保育園		紀の川じるし 見本市in川上 9:00～15:00 道の駅
日	14	15	16	17	18	19	20
内容			村議会議員選挙 告示	高原トンネル 通行再開			
日	21	22	23	24	25	26	27
内容	村議会議員選挙 開票日					体協ボウリング 大会 19:00～ 吉野ラッキー ボウル	
日	28	29	30	5/1	2	3	4
内容						匠の聚アート フェスティバル 10:00～15:00 匠の聚	匠の聚アート フェスティバル 10:00～15:00 匠の聚
日	5	6	7	8	9	10	11
内容	匠の聚アート フェスティバル 10:00～15:00 匠の聚						

そんなこんなで、投稿は40を超え、見てくださる方もかなり増えてきました。
 寒さが少しずつ和らぎ、これからの季節になっていきます。テンカラ釣り、沢登り、岩登り（ロッククライミング）、登山、キャン

この活動では、SNSを利用し村の風景をイラストで投稿することで、村外の方に興味を持っていただき、川上村の名前が少しでも心に残るためのひとつの方法になり、ひいては交流人口の増加に貢献できればと、いろいろ小難しい戦略を立てて行っています。ですが、見てくださる方にはもっとシンプルに「なんか楽しそうだな」と、身近な自然を楽しむ様子が伝わるのかなと思います。

去年の冬から「水の森あそび研究所」という屋号を掲げ、インスタグラムを利用して川上村やその周辺の自然を活かしたアウトドア活動や日常の出来事などをイラストで投稿しています。

かわかもんがゆく。
 地域おこし協力隊活動記



どこのイラストかわかりますか？

プなど…。あれもこれもと欲張ってしまっていますが、そんな様子を1年を通じてお伝えしていけたらと思っています。もしインスタグラムをされている方がいたら、ぜひ一度のぞきにいらしてください。
 （インスタグラムでは「mizunomorinara」で、インターネットでは「水の森 奈良 インスタ」で検索できます）

朝日陽子

図書館だより

2018年度

村立図書館でよく読まれた本 ベスト3！

2018年度に川上村立図書館で人気のあった本をご紹介します。
本選びの参考にどうぞ！ (3月14日現在)

一般書 **1**位



「大家さんと僕」 矢部太郎 (新潮社)

2位 「この嘘がばれないうちに」

川口俊和 (サンマーク出版)

3位 「かがみの孤城」

辻村深月 (ポプラ社)

絵本 **1**位

「きかんしゃトーマス ミスティアイランド レスキュー大作戦」

Awdry, W (ポプラ社)



2位 「どうぶついろいろかくれんぼ」

石川浩二 (ポプラ社)

3位 「とびだす！はたらくくるま」

さくらいひろし (永岡書店)

児童書 **1**位



「おしりたんてい あやうしたんていじむしょ」

トロル (ポプラ社)

2位 「ひみつ」 福田隆浩 (講談社)

3位 「チビ竜と魔法の実」

富安陽子 (偕成社)

図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
❖		1	2	3	4	5
4	7	8	9	10	11	12
月	14	15	16	17	18	19
❖	21	22	23	24	25	26
	28	29	30			

日	月	火	水	木	金	土
❖			1	2	3	4
5	5	6	7	8	9	10
月	12	13	14	15	16	17
❖	19	20	21	22	23	24
	26	27	28	29	30	31



日本史の源流

空から探る大和路の謎

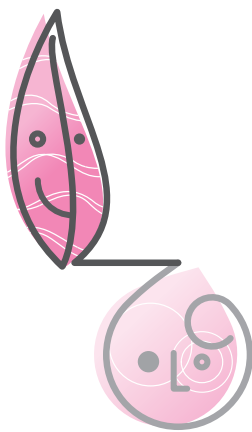
(奈良新聞社)

県内の古墳や寺社、風景などが上空から撮影された写真資料集です。川上村は「吉野川と水没する村」として寺尾から高原土場までの昭和57年ごろの様子が掲載されています。総監修を担当した考古学者・末永雅雄によると本書は「立体日本史」であり、当時の地理を上空から確認できる興味深い写真集といえるでしょう。写真監修は入江泰吉です。※本書は図書館内で閲覧ください

4月23日は「子ども読書の日」

ユネスコがこの日を「世界・本と著作権の日」と宣言していることにちなみ、4月23日は「子ども読書の日」と定められています。村立図書館でもこの時期には特に子どもの読書推進に力を入れています。ご家庭でもこの機会にお子様と一緒に読書に親しんでみてはいかがでしょうか。

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 52-0144



森と水の源流館だより

April, 2019 vol.197

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の三十六

「明光寺の石塔（白川渡）」…もともと吉野川岸の「ナメキ」に建っていたもので、もう一つは下多古の龍泉寺に移されました。寛政十（1798）年に龍泉寺の僧侶が建てたことのほか、「一字一石」と刻まれ、経塚に伴うものであることが分かります。難所「ナメキ」で亡くなった方を供養した石塔なのかもしれません。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。

3月の水源地の森

3月になり暖かな日も増えてきました。初春の森では、ミソサザイがさえずりはじめ、テングチョウがにぎやかに飛びはじめました。



3月の水源地の森

3月は、宿泊を伴う2つの実験的なツアーで水源地の森を案内させていただきました。「かわかみダムツアー」と、国土交通省2017年「水の里の旅コンテスト」奨励賞受賞「吉野川源流水と森と神秘の世界」水源地の村・川上村を満喫する」のモニターングツアーでした。当館スタッフも含め、役場や村内の様々な施設の関係者がガイド役となり参加者と交流を深めました。

我が国の総人口は、2050年



テングチョウ

には約3,300万人(約25.5%)減少するとされています。(国土審議会政策部会長期展望委員会)交流人口の増加は経済的な解決策の一つとみなされており、宿泊を伴う国内旅行者25人分または日帰り旅行者79人分で定住人口1人分の地域での年間消費分(124万円)の消費になるとされています。(国土交通省)

明がよかった」など、モノを見るだけでなく、人との交流、つまりコト(体験)があったことが満足につながっていることがよくわかりました。

最近の観光消費の傾向はモノ消費からコト消費へと変わりますが、消費者は、コトを通じて、人との交流を求めているとも言われます。川上村では何でもないようなモノや風景が、そこに暮らし、関わる人によって輝きを放つ資源になることを今回のツアーでも参加者から教えていただきました。人と交流することで、経済効果だけでなく、私たちも学び、成長でき、いきがいにもつながります。地域のみなさんの楽しみともなるようなしくみづくりなどについても、一緒に考えていければよいですね。



ツアーの様子

住民福祉課からのお知らせ

もしもの入院に備えて…

後期高齢者の方の



入院時あんしん 6 点セット

を準備しましょう！

① 医療保険証

② 介護保険証
介護保険負担割合証

③ ケアマネジャー
の名刺

④ かかりつけ医療機関
の診察券

⑤ おくすり手帳

⑥ 限度額認定証
(入院時に必要)

このセットを普段から同じケースに入れて準備し、入院時は病院で提示してください。

入院・退院が決まったら…



◆なるべく早く、ケアマネジャーに連絡してください。

◆退院予定日や転院が決まった時も、ケアマネジャーにお知らせ下さい。

【問い合わせ先】

住民福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

社会福祉協議会 TEL 5 2 - 0 2 9 4

定住促進課からのお知らせ

豊かな暮らしづくり住宅補助金をご利用ください

※新築・リフォームは**村内の施工業者**に限ります

村内で、より快適で豊かな暮らしづくりができるよう住宅の新築、リフォーム、購入を行う際にご利用できます。
※必ず工事等を行う前に申請してください。申し込み時点で完了している工事や、補助申請手続きが終わる前に着工する工事は対象となりませんのでご注意ください

※平成32年2月末日までに完了できる工事に対して補助をします。なお、申請額が予算に達した際は受付を終了いたしますのでご了承ください

昨年度までと一部要綱が変更されています。制度の詳細については、定住促進課にお問い合わせください。

補助対象者	補助内容
村内に住所を有する者または、事業完了までに住所を有する予定がある者で、10年以上居住することを目的として、住宅を新築・リフォーム・購入する方（村民・移住予定者） ※事業完了後、10年以内に村外へ転居した場合は補助金の返還を求めることがあります ※居住とは対象物件を生活の拠点にしていること	住宅を新築・リフォーム・購入する方に対象経費の1/2を補助します。上限は100万円とします。 川上産吉野材を1.5㎡以上使用した場合の新築、リフォーム、村の耐震診断を受診した住宅の耐震リフォームについては上限を200万円とします。

【問い合わせ先】 定住促進課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

ゴールデンウィーク期間中のお休みについて ※ 4月27日(土) ～ 5月6日(月)

今年のゴールデンウィークは、5月1日が新しい天皇陛下の「即位の日」で祝日となるため、暦上で10連休となります。

期間中の村内施設等の営業は下記のとおりですので、ご参考にしてください。

医 療

川上診療所	すべてお休み
川上歯科診療所	すべてお休み
南奈良総合医療センター	4月30日(火)と 5月2日(木)は 通常通り診療
吉野病院	
五條病院	

福 祉

社会福祉協議会	4月29日(月)・ 5月1日(水)・3日 (金)は営業 ※デイサービスのみ
---------	--

そ の 他

役 場	すべてお休み
森と水の源流館	すべて営業
村立図書館	4月30日(火)はお休み
匠の聚	すべて営業

交 通

やまぶきバス	4月30日(火)～5月2 日(木)は平日として運 行し、その他は運休
スマイルバス	※スマイルバスは県道 国栖大滝線復旧まで 川上村にはまいません
ニコニコ号	
ゆうゆうバス	4月30日(火)～5月2 日(木)は平日ダイヤで 運行し、その他は休日 ダイヤで運行

GW期間中も、バスでの
通院が可能です



かわかみらいふ

かわかみ SS	すべて営業
ふれあいセンター	土日のみお休み ※移動スーパー・コー プ宅配も含む

じゅうらん 固定資産税縦覧期間のお知らせ

固定資産縦覧制度は、納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較検討し、自らの土地や家屋の評価額の適正さを判断していただく制度です。

この制度では、固定資産税納税者が「自己の土地または家屋の価格」と「村内のほかの土地または家屋の価格」との比較ができるよう記載帳簿（所有者・課税標準額・税額などは除く）を事由に閲覧・確認することができます。

と き 4月1日(月)～5月31日(金) ※土・日・祝日を除く じかん 午前9時～午後5時
ところ 役場総務税務課 手数料 無料 持ち物 納税証明書、本人確認ができる書類（免許証等）

【問い合わせ先】 総務税務課（固定資産税係） TEL 52-0111

今、学校で 川上中学校 3月の様子・文化クラブ

3月の行事の様子と文化クラブの様子を紹介します。

予 餞 会 3月13日(水)

卒業式を前に、卒業生予餞会 の倉向みののさんと在校生や先生方が共に楽しい時間を過ごしました。一人で後輩を支え、あらゆる場面でリーダーとして活躍する姿はとても立派でした。卒業しても、楽しく充実した高校生活を送り、更に成長してくれることを願っています。



修学旅行事前学習発表会 3月19日(火)～20日(水)

4月に行われる修学旅行の見学先は沖縄です。平和学習を中心に、沖縄戦の歴史と現在の基地問題を学習し、各班で調べた内容を共有する発表会を行い、各班とても詳しく調べていました。



防犯・被害防止教室 3月20日(水)

吉野警察署と県警本部少年サポートセンターの方にお越しいただき、犯罪に巻き込まれないために、スマホやインターネットの利用を中心に、注意点を具体的にお話しいただきました。



文 化 ク ラ ブ

本校では、多様な学びの場を設定し、生徒の文化的な活動を進めるために、水曜日の6限目に「文化クラブ」を実施しています。

今年度は「ものづくり」「書道」「将棋」の3つを開設し、1年間活動を進めてきました。「ものづくり」では匠の聚の森野政順様、大淀町の殿貝政子様、「将棋」では粉尾の春増公文様にご指導いただきました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。



教育かわかみ

第76回 教育長通信

☆日本の情趣

予想もしなかった暖冬に少々不安を感じながらも、大変過ごしやすく幸いに思えた今冬でしたが、4月を迎えて雪に見舞われるとはさらに思いもよりませんでした。

自然とは計り知れないもの、人知をはるかに超えた代物であるとの思いが改めて強く感じられました。

冬の厳しさを超えてこそ美しい花を咲かせる桜のことを、今年は少々心配していましたが、その思いが払拭されるかのように、村内のどの桜も美しい花を咲かせています。雪月花の日本の情趣がそろったすばらしい日にも出会い、春の雪もまんざら悪いものではないという思いに浸りました。

古の歌人や詩人たちが愛した日本の情趣がわかる歳になったのか、日本人だからもともと心の中に宿っているものかはわかりませんが、確かに美を感じました。凍えるように花開いている桜には少々気の毒ではありましたが…

☆教職員の人事異動について

今春の教職員人事異動は、小学校の先生が多く入れ替わる結果になりました。

(詳細は21ページ参照)

まず、7年間で職し低学年の指導や教務主任として取り組んでくださった上田恭子先生が定年を迎えて退職されました。

転出は、柳井孝文先生が県教育研究所へ迎えられたこと、喜多彩乃先生が静岡県教員に採用されて御殿場南小学校へ赴任したことなど、寂しくも喜ばしい異動になりました。

転入は、檀原市より橋孝泰先生が着任しました。橋先生は、かつて福本校長先生や山方教頭先生と同じ学校に勤めたことがあり、川上小学校での頑張りも期待されます。

また、新規採用として梅村美穂先生、石川隆文先生、北川玲葉先生の3人が着任されました。3人とも若くて元気な先生たちで、きっと子どもたちの人気者になると思っています。

定年退職の上田先生には、辻内郁代先生に代わり、週2日勤務いただくことになりました。

また、新採用の先生の指導教員として、かつて川上中学校に勤務していた中東郁雄先生に週1日来ていただくことになりました。本村の水口指導主事とともに、ベテラン3人によって若手を育成する体制を整えました。

中学校は、養護の萩野聖香先生が御所市立葛城小学校へ転出し、後任として新規採用の鷺見真季先生が着任しました。若くて活発な先生なので生徒たちも喜ぶだろうと思います。

1年間美術のご指導をいただいた窪田益代先生が黒滝村へ勤務することになったので、後任には下北山村出身の福井芙美佳先生に着任していただきました。週1日の勤務ですが、同じ吉野郡内のへき地校で小・中学校時代を過ごした経験をお持ちの先生なので、きっと生徒たちと共感できる部分が多いと思います。

また、スクールカウンセラーの池田光芳先生が任期を終えて、吉田絢香先生に交替します。小中学校、保護者の方々も必要に応じて大いに活用ください。

◆4月・5月の学校の動き

10 (金)	8 (水)	7 (火)	6 (月)	5 (日)	4 (土)	3 (金)	2 (木)	1 (水)	30 (火)	29 (月)	28 (日)	26 (金)	25 (木)	19 (金)	18 (木)	16 (火)	15 (月)	12 (金)	11 (木)	
体重測定	尿検査②	フッ化物洗口	心電図検査	草引き作業	振替休日	祝日	祝日	祝日	祝日	祝日	創立記念日	PTA総会	フッ化物洗口	歓迎集会	フッ化物洗口	尿検査①	全国学力・学習状況調査 (小6・中3)	家庭訪問	立哨指導	給食開始
				PTA総会		祝日	国民の休日	天皇即位の日	国民の休日	昭和の日							家庭訪問	新入生テスト	身体測定	



平成31年度 川上小学校・中学校スクールバス運行予定表

小・中学校の行事や道路状況により運行時刻を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

平成31年4月17日～ 川上村教育委員会

(中奥・上多古方面)									
バス停留所	時 刻		運 行 日	平 日		第1・3の水曜日	第2・4・5の水曜日		
			運行方面	中奥方面		中奥・上多古方面	中奥・上多古方面	中奥方面	中奥・上多古方面
			始 発	小 学 校	中 学 校	小 学 校	小 学 校	中 学 校	
			バス停留所	16:10	17:50	15:05	14:15	15:05	
登 校 時	中 奥 公 民 館	7:22	下 校 時	小 学 校	16:10		15:05	14:15	
	中 奥	:25		宮 の 平	:18		:13	:23	
	粉 尾	:30		人 知	:20		:15	:25	
	瀬 戸 団 地	:34		中 学 校	16:21	17:50	15:16	14:26	15:05
	白 川 渡	:35		下 井 戸	:25	:54	:20	:30	:09
	ふれあいセンター	:36		武 木	:30	:59	:25	:35	:14
	北 和 田	:37		白 川 渡	:34	18:03	:29	:39	:18
	北 和 田 口	:38		ふれあいセンター	:36	:05	:31	:41	:20
	上 多 古	:39		北 和 田		:06	:32		:21
	武 木	:45		北和田口		:07	:33		:22
	下 井 戸	:50		上 多 古		:09	:35		:24
	中 学 校	7:54		瀬戸団地	:41	:14	:40	:46	:29
	人 知	:55		粉 尾	:45	:18	:44	:50	:33
	宮 の 平	:57		中 奥	:50	:23	:49	:55	:38
	小 学 校	8:05		中奥公民館	16:53	18:26	15:52	14:58	15:41
(高 原 方 面)									
バス停留所	時 刻		運 行 日	平 日		第1・3の水曜日	第2・4・5の水曜日		
			運行方面	高 原 方 面			高 原 方 面		
			始 発	小 学 校	中 学 校	小 学 校	小 学 校	中 学 校	
			バス停留所	16:10	17:50	15:05	14:15	15:05	
登 校 時	高原ロータリー	7:44	下 校 時	小 学 校	16:10		15:05	14:15	
	福 源 寺 登 り 口	:45		大 滝	:12		:07	:17	
	宮 の 平	:51		寺 尾	:15		:10	:20	
	中 学 校	:54		役 場 前	:17		:12	:22	
	宮 の 平	:57		宮 の 平					
	役 場 前	:58		中 学 校		17:50			15:05
	寺 尾	8:00		宮 の 平		:53			:08
	大 滝	:03		福源寺登り口	:24	:59	:19	:29	:14
	小 学 校	8:05		高原ロータリー	16:25	18:00	15:20	14:30	15:15
(東 川 方 面)									
バス停留所	時 刻		運 行 日	平 日		第1・3の水曜日	第2・4・5の水曜日		
			運行方面	東 川 方 面			東 川 方 面		
			始 発	中 学 校	中 学 校	中 学 校	小 学 校	中 学 校	
			バス停留所	16:10	17:50	15:05	14:15	15:15	
登 校 時	深 山	7:34	下 校 時	中 学 校	16:10	17:50	15:05		15:15
	柳 瀬	:35		宮 の 平	:13	:53	:08		:18
	高 佐	:36		役 場 前	:14	:54	:09		:19
	中 井 口	:38		寺 尾	:16	:56	:11		:21
	衣 引	:39		大 津 古	:17	:57	:12		:22
	木 工 の 里	:41		大 滝	:19	:59	:14		:24
	波 津	:44		西 河 口	:20	18:00	:15		:25
	小 学 校	7:49		小 学 校	16:21	18:01	15:16	14:15	15:26
	西 河 口	:50		波 津	:26	:06	:21	:20	:31
	大 滝	:51		木工の里	:29	:09	:24	:23	:34
	大 津 古	:53		衣 引	:31	:11	:26	:25	:36
	寺 尾	:54		中 井 口	:32	:12	:27	:26	:37
	役 場 前	:56		高 佐	:34	:14	:29	:28	:39
	宮 の 平	:57		柳 瀬	:35	:15	:30	:29	:40
	中 学 校	8:00		深 山	16:36	18:16	15:31	14:30	15:41

【問い合わせ先】教育委員会事務局 Tel 52-0144

役場職員の人事異動

◎昇格（4月1日付）

定住促進課

課長 杉本 晃一（地域振興課副課長）

住民福祉課

課長 丸井 祐樹（診療所事務長）

地域振興課

課長 竹内 満春（かわかみらいふ事務局長）

副課長 北澤 宏暢（総務税務課技師）

源流ツーリズム推進室

次長（副課長級）

佐藤 充（水源地課主事）

教育委員会事務局

副次長 岸本 光代（教育委員会事務局主任）

◎採用（4月1日付）

水源地課主事補

おくたに 奥谷 光平

住民福祉課主事補

むらた 村田 達哉

教育委員会事務局主事補

ふくなか 福中 涼馬

林業建設課技師

たなかひ 田中飛悠河

やまぶき保育園保育士

なかひら 中平 優衣

◎異動（4月1日付）

総務税務課

主任 吉田 志帆（水源地課主任）

地域振興課

主事 玉井 孝明（県庁観光プロモーション課）

水源地課

課長（源流ツーリズム推進室長兼務）

森脇 深（地域振興課長）

〈源流ツーリズム推進室〉

主任 今福 和男（水源地課長）

定住促進課

主事 亀井 裕二（地域振興課主事）

診療所

事務長 徳永 直美（教育委員会事務局副次長）

教育委員会事務局

主事 嶋田 宏也（定住促進課主事）

◎併任解除（3月31日付）

危機管理監 大前 太伸

（吉野消防署北山分署へ）

住民福祉課主任 宮田 昌典

（県庁産業・雇用振興部企画管理室へ）

◎退職（3月31日付）

中川 雅偉（住民福祉課長）

馬場寿々子（やまぶき保育園保育士）

本 めぐみ（住民福祉課保健師）

教職員の人事異動

◎異動

川上小学校

【転入】（4月1日付）

教諭 橘 孝泰（真菅小学校）

教諭 梅村 美穂（新規採用）

講師 石川 隆文（新規採用）

講師 北川 玲菜（新規採用）

講師 上田 恭子（再雇用）

講師 中東 郁雄（再雇用）

【転出】（3月31日付）

教諭 柳井 孝文（奈良県教育研究所）

講師 喜多 彩乃（静岡県御殿場南小学校）

【退職】

教諭 上田 恭子

川上中学校

【転入】（4月1日付）

養護講師 鷺見 真季（新規採用）

美術講師 福井 美美佳（新規採用）

スクールカウンセラー

吉田 絢香（新規採用）

【転出】（3月31日付）

養護教諭 萩野 聖香（御所市立葛城小学校）

明日香養護学校 からのお知らせ

奈良県立明日香養護学校では、肢体不自由
教育部門と病弱教育部門の学習内容や施設、
設備等についての理解を深めていただくこと
を目的に、特別支援教育等に関する教育相談
や、学校見学会、体験学習会を行います。

◆教育相談◆

事前にお電話にてご連絡ください。基本は
月・水・木曜日を相談日としていますが、
調整もさせていただきます

◆学校見学会◆

と き 5月28日（火）
じかん 午前9時～12時

◆第1回体験学習◆

と き 小学部：6月27日（木）
中学部：6月24日（月）
高等部：6月25日（火）
じかん 各日午前9時～12時

【申し込み・問い合わせ先】

明日香養護学校支援教育部 TEL0744-54-3380

吉野土木事務所 からのお知らせ

係ごとの電話番号（ダイヤルイン）が設置されました。道路の問い合わせ等の際はご活用ください。

係 名	電話番号	担当業務
庶務工事係	32-4051 (代表)	庶務・入札・建設業許可等
	42-8081	開発許可・宅造許可等
計画調整係	42-8011	土木事業の予算・進捗等
	42-8012	土木事業に関する計画・調査
用地係	42-8013	事業用地の取得等
管理係	42-8014	道路、河川の管理・占用許可等
公務第一係	42-8015	川上村、吉野町の道路等の工事
公務第二係	42-8016	大淀町、下市町の道路等の工事

職 員 募 集 のお知らせ

やまぶき保育園

◆正規保育士◆

受験資格

- ・保育士資格を有する者
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者
- ・川上村に住所を有する又は採用後に定住できる者
- ・昭和53年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた者

試験期日 申し込み後通知

試験科目 面接試験 募集人数 1名

受付期間 4月25日(木)まで

採用日 6月1日(応相談)

◆非常勤保育士◆

勤務内容 正規保育士の補助、特別支援が必要な園児のサポート等

選定基準 保育士資格を有する者

雇用期間 採用決定時～平成32年3月31日

勤務時間 午前8時～午後5時30分の内8時間

賃金等 月給176,000円

村営住宅入居者募集 のお知らせ

西河村営住宅

所在地	川上村大字西河 49 番地
住宅名	西河村営住宅 2 号
建設年度	昭和 62 年度
募集戸数	1 戸
構造	木造 2 階建 3 L D K 72.4㎡

募集期間 4月11日(木)～19日(金)

※土・日・祝日は除く

午前8時30分～午後5時15分

家賃 12,600円～33,500円

(収入に応じて決定)

※家賃の3か月分に相当する金額の敷金を、指定方法で納入いただきます

入居可能日 5月中旬予定

詳しくはホームページをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】

林業建設課 TEL 52-0111

通勤手当・社会保険・雇用保険あり

募集人数 2名

受付期間 募集人数に達した時点で締め切り

役 場 保 健 師

受験資格

- ・保健師資格を有する者
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者
- ・川上村に住所を有する又は採用後に定住できる者

試験期日 申し込み後通知

試験科目 面接試験

募集人数 若干名

受付期間 4月25日(木)まで

採用日 6月1日(応相談)

詳しくはHPをご覧ください。お電話にてお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

総務税務課 TEL 52-0111



川上俳句会

矢野典子選

特選 天皇淵碧く清みるて翁舞

辻井 清子(大 滝)

評 天皇淵が清んでいる。そんな日の翁舞。天気も申し分なく、晴

の映像が偲ばれてめでたい。

特選 としごひのまつりなれども花粉とぶ

望月 彰美(迫)

評 祈年祭は杉花粉の盛んにとぶ頃：行事と自然現象が狂わず重

なった忘れ難い感動。

特選 声明の沈黙の間も囀れり

前田 景子(大 滝)

評 声明の声が流れる。一同、しわぶきも慎む。そんな中、囀りの

声聞こえて来る。張りのある鳥の美しい鳴き声が声明と重なり、声明が途絶えても鳴く。まさに至福の時間である。

佳作 近くまで来てゐて見えぬ初音かな

上田 一郎(伯母谷)

雪解川渚の岩根にたゆたへり

新子谷生子(北和田)

入選 虚空には線引きあらず黄砂降る

阪本 蓉子(東 川)

杉花粉とぶ山々のみじろがず

住川 準典(武 木)

春寒の畑這ふ草を引きにけり

松本 全代(大 滝)

露味噌を半分義姉に届けやう

竹田 サダ子(大 滝)

春光に多羅葉の葉の光りけり

古瀬 和子(大 滝)

しばらくはベッドに座り初音聞く

枅 恭子(東 川)

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

と き 4月17日(水)

受付時間 午前 8 時30分～11時30分

【巡回診療日】

と き 4月23日(火)

受付時間 午後 2 時～ 3 時30分

と ころ ふれあいセンター (北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】

川上診療所 Tel 5 2 - 0 3 4 4



のびっ子広場

ふれあい遊び (松谷先生)

と き 4月17日(水) 午前10時～11時30分

と ころ やまぶき保育園

ニコニコ☺マザールーム

と き 4月23日(火) 午後 2 時30分～ 4 時

と ころ やまぶき保育園

※お茶・タオルなどをお持ちください

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 Tel 5 2 - 0 0 1 9

住宅用火災警報器の設置調査

消防署では、それぞれのご家庭で住宅用火災警報器が取り付けられているか否かの調査を実施させていただきます。

つきましては、消防署が調査地域として指定した地区において、任意に選ばれたご家庭に対して消防署員が訪問し、住宅用火災警報器の設置状況についてお問い合わせさせていただきます。また感震ブレーカーの認知度・設置状況も併せて調査させていただきますので、ご協力をお願いします。※感震ブレーカーの設置義務はありません

訪問の時期は4月下旬～5月下旬頃を予定しています。

なお、訪問時には身分を証明する消防公務証を提示させていただきます。

【問い合わせ先】吉野消防署 Tel 0 7 4 6 - 3 2 - 1 0 1 1

体協ボウリング大会を開催します

今年も恒例のボウリング大会を開催します。ご家族やご近所の方々とは是非ご参加ください。

と き 4月26日(金) 午後 6 時45分集合

と ころ 吉野ラッキーボウル (大淀町佐名伝)

対 象 村在住・在勤の方 (お子さんも大歓迎)

参加費 高校生以上1,000円 (プレー・シューズ代込)

【問い合わせ先】教育委員会 Tel 5 2 - 0 1 4 4

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

3年目、
突入おめでとう！
そしてありがとう！
おとうちゃんにも
優しくしてね♡

よこぼり けんたろう
横堀 健太朗くん(粉 尾)
(平成28年4月24日)

3 歳



HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



アカハライモリ (ニホンイモリ)

本州、四国、九州の流れの少ない淡水に生息する日本の固有の両生類。全長は10cm前後。春に水中で繁殖する。オスがメスの前で、紫色の婚姻色をした尾を小刻みに震わせるなどの求愛行動をする。この時にオスが分泌するフェロモンはソデフリンといい、額田王の短歌「あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る」にちなんでいる。体表にフグと同じテトロドトキシシンという毒をもつ。腹の赤い模様の警戒色になっている。この色は地域で多様性がある。川上村の個体は吉野川紀の川中流域と比べてあざやかな朱色で、中流域ではオレンジ色に近くなる。川上村では多く見られるが、全国的に生息地が急速に減少しており、2006年に環境省指定の準絶滅危惧種となってしまった。

村の人口

3月31日現在
人口総数 1,407人 (±0人)
男 670人 (+3人)
女 737人 (-3人)
世帯数 799世帯 (+1世帯)

3月中の異動
転入 10人 転出 6人
出生 1人 死亡 5人

訂正とお詫び

広報かわかみ 3月号の3ページ「高原カフェ」の記事で、高原健康づくりの会の山谷匡子さんと紹介しましたが、正しくは山谷悟子さんでした。訂正してお詫びいたします。

広報編集委員会

おくやみ

南	辰巳	高井
マサミ	幸子	克之
様	様	様
(中奥)	(武木)	(柏木)
3月20日	3月12日	3月9日
85歳	83歳	86歳

広報かわかみ

平成31年4月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639 3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp